尼崎市スポーツ推進審議会 議事概要 (平成27年度第2回会議)

- 1 開催日時 平成28年1月29日(金)午後2時~午後3時
- 2 委員出席状況 出席委員7人 欠席委員3人
- 3 傍聴者 なし
- 4 議事概要

議題(報告事項) 平成28年度主要事業(案)について

配布資料 資料1 平成28年度主要事業(案)

資料2 平成28年度新規・拡充事業の概要

その他 尼崎市スポーツ推進審議会議事概要 尼崎市スポーツ推進審議会会議録 平成 26 年度新体力テストの結果

委員 市制100周年記念事業のハーフマラソンは、101年目も続けて実施するのか。

- 事務局 ハーフマラソンは1回限りで、以後の運営については市民マラソンの実行委員会 で話し合っていきたい。
- **委** 員 がんばりカードについて、どういう形で市民に周知していくのか。
- 事務局 現在は公民館や地区体育館に置いているが、市のイベントなどで配布することも 考えている。
- 委員がんばりカードと未来いまカラダポイント事業との違いは。
- 事務局 未来いまカラダポイント事業は年度で締めるが、がんばりカードは何年も累積していく。
- 委員 新体力テストの結果を見ると、総じて身体の使い方がうまくないことが想像される。小さいときの運動経験が少ないのだろう。身体の使い方を就学前や小学校低学年でさせておくと記録が伸びてくる。
- 委 員 兵庫県に比べて尼崎は数値がめちゃくちゃ劣っているわけではないが、ボールを 投げたことがないような感じがする。
- 委 員 子どもの教室についてきた親に運動してもらうことを考えたことがあるが、こちらが言ったらやるのではないか。そこにいるのはチャンスだし、何もしないのはもったいない。
- 事務局 子ども達が教室でスポーツに取り組んでいる時間は、おしゃべりの場となっているようで、どのように運動に誘導していくかを考える必要がある。
- 委員 市制100周年記念ソングやダンスを知っているか。
- 委員 知らない。

事務局 まだ周知されていないのではないか。

委員がんばりカードを学校で周知してもよいのではないか。小学校の休み時間などに 運動したものをチェックしてもらえる。始めは学校からチェックするよう指導して もらっても、貯まってくれば自分でチェックするようになるのではないか。

以上